



志津南 news

志津南ホームページ
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (6/1 現在)
世帯数 2,201 総人口 6,121 人

発行
志津南学区まちづくり協議会
(事務局) 077-507-6496

防災委員の勉強会 (追分南会館)



追分南



追分南町内会は平成26年4月に追分町内会から分離し発足しました。現在は、フォレストローズ組の加入等によって、約630世帯の規模となりました。

昨年度は、町内会設立直後ということもあり、追分町内会との合同事業を中心とした活動でしたが、追分南会館が完成し、今年度は本格的に町内会活動を推進

追分南町内会では平成26年4月に追分町内会から分離し発足しました。現在は、フォレストローズ組の加入等によって、約630世帯の規模となりました。

昨年度は、町内会設立直後ということもあり、追分町内会との合同事業を中心とした活動でしたが、追分南会館が完成し、今年度は本格的に町内会活動を推進



夏まつりに新趣向 アイドルグループ招く

第18回志津南ふれあい夏まつり(同実行委員会主催)は7月25日(土)午後6時から若草中央児童公園を会場に開催されます。

今年には学区まち協に若い住民層が加わったこともあって、これまでの夏まつり

のプログラムには見られなかったメニユーとしてアイドルグループ「メリリーベイビープレス」写真撮影を招き、華を添えます。

同グループは18歳から22歳の京都・滋賀出身の女性4人のグループで、今年2月に結成。京都、滋賀を拠点に活動しており、若さあふれる舞台を見せてくれるものと期待されます。

また恒例のプログラムに

6月から「いきいき百歳体操」の取り組みを始め、継続的な活動にしたいと考えています。また防災活動では、昨年度に町内会役員と防災委員で追分南町内会を巡回して課題を認識し、今年度は防災委員の勉強会を開催しました。

今後、学区単位の事業、町内会単位の事業、追分町内会との合同事業をそれぞれの事業を通して、「顔の見える地域社会づくり」、「明るく住み良いまちづくり」を目指していきたいと考えていますので、よろしくお願

まち協だより

第2回理事会 (平成27年6月6日)

- ①草津市から減災協働コミュニティ推進事業補助金の申請に関する通知がきているので、防災訓練等の計画を6月末までに事務局へ提出していただきたい。
- ②安心のバトン」の普及・更新と、「送迎支援活動」の利用案内について、回覧・配付等の協力を各町内会にお願いしたい。
- ③草津市から児童公園等の維持管理についての依頼がきているが、今年度から謝礼金が20%アップしている。児童公園等の維持管理はあくまでも町内会が実施することであり、ボランティアはそのお手伝いをするということになっている。
- ④防犯灯・防犯カメラの設置の件については、交通防犯委員会で検討して結論を出していただくことに。
- ⑤各種団体の会則・規則類の配付先について、各町内会の役員会の議論を基に、次の理事会で決定する。

加え、志津南小学校3、4年生が「エイサー」演武体操を披露します。

また夏まつり終盤の「お楽しみ抽選会」は当たり本

数を増やしました。

なお、志津南ホームページでも、夏まつり専用ページを開設していますので、ご覧ください。

3町内会が自主防災訓練

若草3丁目、4丁目、5丁目の自主防災合同訓練が6月7日、若草中央児童公園で行われました。

60人を超える住民の方々が参加、南消防署の4人の署員の指導で訓練を行いました。



訓練は消火器の取り扱いと、消火ホースを消火栓につないで放水を行うまでの模擬訓練、休憩を挟んで救助工具の使い方、さらに要援護者訓練では、毛布とさおを使った簡易担架の作り

最後に南消防署の楠元隊長が「阪神・淡路大震災の時に救助された約8割の方が、自衛隊員や消防隊員に救助されたのではなく、地元の方たちに助けられた。いかに自助、共助が大切であるか、日頃の備えを大切にしてほしい」と訓練を締めくくりました。

まち協入門講座



ち協ってなに？
地域活動にすぐに関わりたい！
を主催、町内会長をはじめ、まちづくりに関心のある住民ら13人が参加しました。

志津南学区まちづくり協議会の中原勝一会長を講師に、志津南学区の歴史、

志津南市民センター（公民館）は6月13日、同センターでまち協入門講座「まち協の組織や財源等について話を聞きました。」

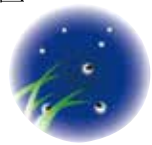
やすらぎ川柳講座



やすらぎ学級第2回講座「川柳を楽しむ」が6月24日、よみうり文芸川柳選者の笠川嘉一さんを講師に招き、志津南市民センター（公民館）で開催、学級生27人が参加しました。

事前に提出された作品107句の中から笠川講師が選んだ天1句、地2句、

ホタルはどこに



の違いの比較やパワーポイントを使った説明等に参加者意見交換が行われました。

伯母川で話を聞く子供たち



志津南学区地域協働校推進委員会は6月6日、「ホタルはどこにいるのかな？」を開催。学区の子ども14人と大人20人が参加しました。

参加者は午後1時に志津南市民センターに集合。若草一丁目の秋山久代さんから「とべないホタル」の物語を聞いたあと、ホタル生息地である岡本町西を流れる伯母川へ。全員で岡本町

人3句、客6句、佳作36句を発表、各句の面白さなどを解説しました。同時に、笠川講師が選者を務める「滋賀県文学祭」川柳部門への応募を呼びかけ、過去の文学祭入賞作の選評を紹介しました。

と洗面所
【人】
ポ口靴を こちらが良いと足は云う
節よ もっと薄着で 出ておいで
水音も 喉を通して 床料理
◇
講座終了後、スロレクサークルと川柳サークルが中心となって、川柳が書かれた短冊と笹飾りを大きな笹に飾り付けました。今年もいきいき元気で健康に過ごせますようにと願いをこめて、ハイ、ポーズ写真。

西から青山小学校付近まで伯母川沿いを歩き、川岸の草木や川底の様子、水量など観察し、ホタルが住みにくくなった自然の変化を感じました。「昼間、ホタルはどこで何をしているのだろうか」と不思議がる声も聞か

PC講座でワザ学ぶ



れました。
近年ホタルが減少し、今年には夜のホタル観察会を行いませんでしたが、お話を聞いた子どもたちは、家族と夜の伯母川へ観察に出かけ38匹のホタルを数えたそうです。

「ご案内」のチラシを作りました。かわいいイラストを重ね合わせ素敵なチラシができました。

午後はビジネス文書「ふれあい夏まつり開催のお知らせ」を作成するにあたり、文字の右寄せや均等割り付

志津南市民センターは志津南シニアのつどい事業として「まちづくりに役立つパソコン講座」を6月17、18日の2日間、吉田知津子さんを講師に実施しました写真。

け、行の調節といったテクニックを学びました。
続いて2日目は、「夏まつりプログラム」の表作成を行いました。複雑な表を要領よく作る方法、線の引き方の裏技を学びました。
今回からウィンドウ8・1搭載のパソコンを使用し、スタート画面から説明を受け、おりのり画面で以前のバージョンとの違いも聞きました。
参加した受講生は、「説明が分かりやすく楽しかった」「前に分らなかったことが今回の講座を受けてよく分かった」と話していました。

滋賀県民生委員児童委員協議会連合会総会が6月2日、県立長寿福祉センターで開かれ、ポスター・リー

民児協ポスター部門で最優秀賞受賞



フレッットの部で志津南学区民生委員児童委員協議会が最優秀賞を受賞しました写真。
ポスターは民生委員13人（うち2人は主任児童委員）が子育てグループの支援、高齢者支援など多岐にわたる1年間の活動をパネルでビジュアルで紹介したもので、企画内容などが総合的に評価されました。

初日午前には画像・ワードアートの挿入や文字形状変更の機能を使い「夏まつり

【地】
薬指 今もきらめく 五十年
椅子ふえる 風呂キッチン

【天】
何もせず どこにも行かず 今日も過ぎ

志津南小が繰り運動会

志津南小学校(葛本茂樹校長)の南っ子わくわく連 運動会が初夏とはいえず夏のよき暑さの5月30日、「仲間」とともに



あきらめず 感動のうずをまきおこせ」をスローガンに開催されました。写真。

例年9月に開催されますが、校舎増築工事の關係で前倒しの開催となりました。4月に入学したばかりの1年生、頼もしく成長した6年生は、赤組・青組と別れ徒競争や団体演技が披露されました。

赤組は「仲間を信じ最後まで頑張ろう」と、青組は「ブルーレイン 青い波をつきすすめ」を合言葉に団結し、真剣な応援をしていました。1年生の「君に会えてよかった OLAーアミーゴ」のかわいらしい団体演技に大きな拍手がおくられていました。また6年生の「以心伝心 ランニングバトンパス」はさすが最高学年、なかなか迫力がありました。そしてお昼一番の色別対抗応援合戦では、赤組、青組それぞれ正々堂々と力強く掛け声をかけていました。最後のプログラムとなった5・6年生の組体操には、「心を一つに、最高の思い出を作ろう」とめいめいが役割を發揮し頑張る姿に大きな拍手が送られました。

総合では赤組の勝利となりましたが、応援合戦では青組が勝利し、全校生徒は頑張ってやりきったすがすがしい顔を見せていました。

一味クが史跡学習 抗応援合戦では、赤組、青組それぞれ正々堂々と力強く掛け声をかけていました。最後のプログラムとなった5・6年生の組体操には、「心を一つに、最高の思い出を作ろう」とめいめいが役割を發揮し頑張る姿に大きな拍手が送られました。

午後には日牟禮八幡宮方面へ。八幡堀を運河として利用し、湖上交通の要衝として近隣住民を集め商業都市の礎を築いた豊臣秀次の功績と謀反の罪を着せられた無念さを想いながらそれぞれが古い商家の町並みや八幡堀を散策しました。

能面 「小面」

面の幅 13.5センチ

面の長さ 21.5センチ

制作 藤田昭郎さん(86歳)＝若草三丁目。制作歴 約15年

ひとこと「小面は清純な処女を表現した女面で材料は木曾檜の角材を使用します。能面の製作は彫るではなく『打つ』と言います」



若草一味クラブ(田中優会長)は6月11日、第1回「史跡学習」を実施。写真、近江八幡水郷めぐりと八幡界限を見学しました。雲り空の中、参加者33人



一味クが史跡学習

地域サロン カラオケ「かがやき」



「仲良く楽しく元気に」が合言葉

みなさん、「キョウヨウ」をお持ちですか。漢字で教養と考えた人は不正解。正解は「今日用」と書きます。朝起きて今日は何をしよう。これがとぼけの第一歩。朝起きたら、今日は何して、それから何して、と次々することがあるのが充実した生活になるそうです。

そこで「今日用」をつむためにカラオケはどうですか。カラオケ同好会「かがやき」は市民センターの休館日を除き、月に4回、月曜日の午後1時半ごろから3時半まで歌っています。

参加料は無料。今年度から社会福祉協議会からの予算もつきましたので、新しい曲も買えます。みんな仲良く、楽しく元気に、が合言葉です。なかには、聴くのが好きで、一緒に歌っているけれど、マイクは持たないという方もおられます。一度のぞいてみてください。

お手本曲は歌を覚える場合に適しています。音量を4段階に切り替えられるので、初めて歌うときは音量を大にして歌い、覚えてきたら中↓小↓カラオケと進みます。

静かな水面を滑るように進む船から、1メートル近く成長したヨシ群を掻き分けて泳ぐカイツブリの親子、岸辺で糸を垂れる釣り人はバスで近江八幡市の長命寺へ。同港から3隻の貸し切り船に分乗し西の湖に向かいました。 静かな水面を滑るように進む船から、1メートル近く成長したヨシ群を掻き分けて泳ぐカイツブリの親子、岸辺で糸を垂れる釣り人はバスで近江八幡市の長命寺へ。同港から3隻の貸し切り船に分乗し西の湖に向かいました。

「歯みがきできるかな」



志津南学区健康推進員連絡協議会(北恵子代表)は6月25日、かがやきの丘きらり会館で「歯みがきできるかな・四つの約束」のエプロンシアター(学区民生委員児童委員協議会協賛)を開催しました。写真。

当日は未就園児29組の親子さんや大人を含め総勢約80人が参加しました。6月は虫歯予防月間。エプロンシアターでは、虫歯



草津市スポレク祭り

第18回草津市スポーツ・レクリエーション祭が6月14日、野村運動公園と同体育館で開催されました。志津南学区からは、学区対抗4種目の競技に6チーム60人応援も含め約100人が参

加しました。写真。結果は、各人健闘しましたが、練習の甲斐もなく残念ながらどのチームも順位決定戦に進むことが出来ませんでした。くじ運が悪かったのかも知れません。

ただ、志津南小学校5年生の児童が個人自由参加のフリースローチャンピオン大会で3位に入賞したのは救いといえます。学区対抗4種目の競技での入賞は逃しましたが、参加者のみなさんは和気あいあいとゲームを楽しんでいました。

歯を作るために虫歯予防にとめてほしいと次の四つの約束を紹介しみんなで唱和しました。

- ①甘いジュースよりお茶を飲みます。
 - ②すぎきらいなく何でも食べます。
 - ③寝る前はおやつを食べません。
 - ④食べたら歯をみがきます。
- 最後に子ども用歯ブラシのプレゼントに子どもたち「ありがとうございます」といって笑顔を見せてくれました。

こよみ

- 7月18日(土)
 - ☆健康ウォーキング 8:15 若草中央公園
 - 7月28日(火)
 - ★地域サロン: 懐メロを歌う会 10:00~11:30
 - 7月25日(土)
 - ☆社会奉仕 8:45 若草中央公園集合
 - 8月1日(土)
 - ☆健康ウォーキング 8:15 若草中央公園
 - 8月7日(金)
 - ★ふれあい昼食会 12:00~13:00
 - ボランティア「泉」
 - 8月8日(土)~9日(日)
 - ★南っ子宿泊体験 12:30~翌13:00
 - 毎週金曜日
 - ☆ふれあい喫茶(お茶の間) 10:00~12:00
 - 若草第五集会所(五丁目)
- ★印の場所は志津南市民センター(公民館)です

人権研修会募集

人権教育推進委員会は人権教育研修事業として、現地見学による研修会を次のとおり開催します。

日時 9月5日(土) 8時50分~16時10分予定

集合(若草・岡本西地区) 志津南市民センター8時50分。(追分南地区)ファミリアマート駐車場9時

会場 三重県人権センター 対象 各町内会長および役員、一般住民

内容 三重県人権センター 見学

宿泊体験募集

志津南学区地域協働合校は「南っ子宿泊体験2015」の参加者を次の要領で募集しています。

- ▽日時 8月8日(土) 12時30分~8月9日
- ▽対象 志津南学区在住の小学4~6年生(30人)
- ▽参加費 600円
- ▽事前説明会 8月3日(月) 19時から市民センター(参加者と保護者)
- ▽申し込み 7月11日(土) 9時から18日(土)17時まで。先着順
- ▽詳細は志津南小学校を通じて配付する案内、または町内回覧をご覧ください。

7月21日からラジオ体操

志津南小学校PTAは夏休み期間中、早朝ラジオ体操を次の日程で行います、各所定の場所、時間に集合して下さい。

▽7月21日から8月25日まで(午前7時30分から) ただし、土・日曜日、8月10日から14日はお休みです。地域のみなさんもご参加ください。

折々の記



先日、山下清展に行った。山下清といえば子どもの頃にみていたテレビドラマを思い出す。確か芦屋雁之助が演じていて、おにぎりを食べ、ランニングシャツに

半ズボン姿で日本各地を放浪していた。ほのぼのとした温かいドラマで見るのが楽しみだった。ドラマの中で花火などの作品をみていたが、実際にみるのは初めてだった。

山下清は幼い頃の高熱が原因で軽い言語障害、知的障害の後遺症が残った。12歳の頃八幡学園に入園し、そこで始めた貼り絵で才能が開いたようだ。年齢が上がるにつれ細かく色彩豊かな作品を作るようになった。画家としてヨーロッパに出かけるなど経験を重ねることにより、

ぜいたくな時間

忙しい日々を送っていて見過ごしているものがあることにハッと気付かされた。素材で、素直で、心が洗われた。

初夏のひとつとき、温かだぜいたくな時間を過ごして、心豊かに美術館を去った。(J)